

総動員伝道

総動員伝道の目標

1. すべての人に福音を伝えよう。
2. すべてのクリスチャンがよいあかし人になろう。
3. すべての教会が成長しよう。

今が、主を求めるときだ

総動員伝道 委員 有賀喜一



あなたがたは正義の種を蒔き、
誠実の実を刈り入れよ。
あなたがたは耕地を開拓せよ。
今が、主を求める時だ。
ついに、主は来て、
正義をあなたがたに注がれる。

(ホセア 十・12)

昨年12月、すべての奉仕を終えて、一泊二日の祈り会で主の語り掛けをいただいた。「今が、主を求める時だ」と。

なぜ、今か。

祈りの中に思い巡らしているとき、次のような主からの挑戦を受けて、ま

さに今が、主を求める時であると迫りを受け、靈魂の躍動を覚えたのである。

5百年間隔の神のみ業

紀元前2千年、神はアブラハムを召し、祝福を宣言された。紀元前千5百年、神はモーセを召し、驚異的な出エジプトを断行された。紀元前千年、神は、ダビデを王として王国を建てさせた。紀元前5百年、神はエズラ、ネヘミヤを用いて捕囚からの帰還を果たした。そして紀元0年、まさに約束のメシヤ降誕と救いの成就である。西暦5百年、迫害していたローマ帝国がキリスト教国家となった。西暦千年、東西ローマ・カトリック教会の分裂。西暦千5百年、マルチン・ルーテルによる宗教改革が推進された。そして西暦2千年を迎えて世界大のトランスフォーメーション(変革)の世紀として驚くべきことが見られるに至ったのである。

日本も今こそ、主を求め、主が来られ、主が正義を注いでくださることを切に求めようではありませんか。

1 救霊のため主を求めよう。

アブラハムは、ソドム・ゴモラの裁きを知って、主の前に立ち続けた(創十八・22)。真剣な執り成しの祈りで主に迫った。その結果、ロトとその家族を破壊からのがれさせたのである(ロトの妻を除いて)。

2 地のいやしのため主を求めよう。

「わたしの名を呼び求めているわたしの民がみずからへりくだり、祈りをささげ、わたしの顔を慕い求め、その悪い道から立ち返るなら、わたしが親しく天から聞いて、彼らの罪をゆるし、彼らの地をいやそう」(Ⅱ歴代七・14)。

人々も自然界までも変革されて、見える形で神の国が出現するという驚くべき神のわざである。

3 最後の神のわざのため主を求めよう。

神のご計画の最終的な完成のため、かつて捕囚の民が絶望の淵から解放されたように、今、日本のために主を求めよう。ホセア十・12。

首都圏キリスト教大会

今年の5月に3日間にわたって「首都圏キリスト教大会」が開かれようとしている。この大会は1986年に最初の大会が信徒の三室泰平兄の提唱で持たれた。今回が第5回目となる。いわゆるクルセード・タイプの集会は、近年では1994年に東京ドームで開催されたビリー・グラハム大会以来のことではないだろうか。毎年、イースターの日に「東京イースターのつどい」がもたれているが、1日だけのことで、クルセードというものではない。

伝道メモ

57



師。これからはアジアの時代と言われるが、サン博士は台湾生まれの伝道者で、世界中で活躍している。つい最近台湾でクルセードをし、今年もする予定との事。これから毎年、日本の地方でクルセードを展開し、2010年には東京ドームで開催したいと日本への重荷を披瀝している。主が導いてくださる方法なら何でもやって愛する同胞に福音を伝えたいと願う。祈り、協力し、参加し、ご支援ください。

- ①首都圏に住むすべての人々に福音を伝える。
- ②そのために首都圏に住むクリスチャンをよいあかしびととして整え、宣教の活動にあたっていただく。
- ③この大会を通して首都圏にある教会が主の大きいなる祝福にあずかる。この3つである。ま



さし総動員伝道の目標をそのまま行なっていくことだ。この目標を達成するためにいろいろなこと時代がどんなに変化しても、また伝える方法がいかに変化しても、伝える内容に変化はない。この時代にあつた方法で伝達を試みたいと願っている。今回の講師は3人で、女性大会に内田みずえ師、一般大会の2日目に総動員伝道の協力伝道者、岸義紘師、主講師はクリストファー・サン

今年は鈴鹿市

三重県の教会未設置地区に毎年トラクト配布伝道をしてきました。北勢町、海山町、志摩町と実施してきました。今年で4年目になります。3年やってきたので、今年は島根県にしようかと相談していたところに、鈴鹿市の鈴鹿教会（滝口洋子牧師）から「来ていただけますか」と連絡がありました。

さて、どうしたものか

委員会では、さて、どうしたものか、と主の導きを仰ぎました。すでにEHCと連絡を取り、教会未設置の地域を指定していただき、トラクトの準備にもかかっていたかどうかと聞いていました。韓国の教会から、毎年配布伝道のためにボランティアを送ってくださる教会があります。そこにも連絡済みでした。

3回打って止めた

そのような中で、第2列王記13章の記事が思い起こされたのです。そこは、エリシャがイスラエルの王ヨアシユに、「矢で地面を打ちなさい」と言った部分です。王は3回打って止めた、と記されています。そこでエリシャは王にむかって、「あなたは、5回、6回、打つべきだった」と

と言っています。私たちも三重県に3年連続してトラクト配布伝道をしてきたので、3回で止めようと思っただけです。ところが、滝口牧師からの電話で、「そうだ、3回で止めてはいけないのだ」と示されました。

無料のトラクトは提供できない

そこで、EHCに再度連絡して「鈴鹿市に変更したい」旨を伝えたところ、EHCから「鈴鹿市は教会がすでに存在する場所ですから、トラクトを無料で提供することは出来ません」との知らせを受けました。何度かの交渉の末、値引きして提供しましょう、と言っていたのですが、5千軒に配布したいのです。そのためトラクト代金は約8万円です。鈴鹿教会と相談して、トラクト代金は折半しましょうと言うことになりました。それでも配布チームの移動のためにレンタカーをレンタルします。宿泊は鈴鹿教会ですから、宿泊費はいりませんが、食事などももちろん必要なので、昨年同様、20万円は必要です。それに今回はトラクト代が加わります。そこで、全国の皆さんのご協力を仰ぎたいと思います。25万円の必要経費が与えられるよう、よろしくお願いいたします。実施は7月24日から28日です。毎月少しずつでもお献げいただければ幸いです。

◆シリーズ 21世紀の宣教ビジョン 日本同盟基督教団

大井教会牧師 住吉英治

日本同盟基督教団(以下「同盟教団」)はこの3月の総会で理事改選が行われる。現時点で適任者がいないと言うことで、私が同盟教団の一教師として記すこととする。

1891年11月、フレデリック・フランソン(スウェーデン生まれ)とその仲間たちによって米国シカゴに創立された北米スカンジナビアン・アライアンス・ミッションから派遣された15名の宣教師がシアトルから出航し、横浜港に入港した。これが同盟教団の宣教開始の記念日となった。爾来、宣教師と日本人教師、信徒たちによる宣教の業が進められ、今日伝道所を含め240近い教会数となった。またタイ、台湾、パプア・ニューギニア、カナダ、ブラジルなどに夫妻を含め13人ほどの宣教師を派遣している。

「世界的視野に立った宣教」、「犠牲をおしまない救霊の情熱」、「教派形成にとらわれない宣教協力」、これがフランソン精神と言われるものであり、それ

は今日に至るまで脈々と息づいている。ここに「福音を満たすために……」教団レベル開拓25周年(77・4-02・3)記念誌(伝道部編集)がある。これを参考に同盟教団の伝道方策、特色、そして21世紀のビジョンなど、その一端を紹介してみたい。

宣教師との宣教協力

フランソン精神に送り出された15名の宣教師たちによって同盟教団は始まったように、宣教師たちとの宣教協力は大きな原動力となった。彼らは当初、キリスト教が伝えられていなかった飛驒の山間や伊豆の島々に福音を広めてゆき、こうして日本各地に教会が形成されるに至った。ゼ・エバンゼリカル・アライアンス・ミッション、スウェーデン・アライアンス・ミッション、スイス・アライアンス・ミッション。これらの宣教団体との協力は実に大きい。私自身、いまスイス宣教師と協力している。

開拓伝道

同盟教団は1977年から2001年にかけて、教団レベルで10の教会を開拓し、生み出してきた。高崎、小倉、東広島、京都、千葉、高松、札幌、福岡、仙台、愛媛である。この他、教会

が教会を生み出し、地区別ブロックの教会が協力して開拓し、教会を生み出すスペースもいくつかある。同盟教団の命・スピリットは、「開拓伝道」にあるといってもいい。伝道大好きな教団である。

キャンプ伝道

同盟教団はキャンプ伝道に力を入れてきた。松原湖バイブルキャンプ、浜名湖バイブルキャンプ、そして最近では北海道の日高にキャンプ場を持つようになった。このキャンプ伝道は計り知れない霊的遺産を生み出してきたと言つて良いだろう。多くの子どもや青年がこのキャンプで決心し、あるいは献身へと導かれて来た。それは同盟教団に止まらない。そして最も大きな恵みの一つは、牧師子弟の多くがこのキャンプで回心し、献身の思いを与えられたと言うことである。同盟教団の一つの特徴は献身者、それも牧師子弟の献身者が大勢いると言うことであろうか。私の子どもも松原湖キャンプにおいて決心した。

これからのビジョン

ちょっとおこがましいかも知れないが、同盟教団は、「日本とアジアと世界に仕える21世紀の日本同盟基督教

団」、「1億2千万宣教」、「全県に同盟の教会を」というスローガン・目標を立て、教会形成と宣教活動に励んでいる。もちろんそこには、「教派形成にとらわれない(他教団・教派との)宣教協力」が含まれる。

同盟教団は宣教100周年において、「私たちは、私たちが福音宣教に協力することにおいて結集し、宣教と教会形成を推進してきた群であることとを、確認します」と宣言した。また宣教105周年大会において、「私たちの教団の使命とそのあり方は、福音宣教に果敢に生きることにあります」、「私たちの、21世紀の宣教にむかう祈りは、日本と、アジアと、世界に目を向け、全世界の神の民と福音を共有できることを喜び、犠牲をいとわず、福音宣教に燃えて輝く群となることにあります」と宣言した。

同盟教団の特色は宣教協力、そして宣教・開拓伝道にあるといつても良い。一方、課題もある。既存教会の自立、福祉の充実、教団への帰属意識の共有などである。

一教師によるつたない紹介ではあったが、機会があれば新理事の理事長あるいは伝道局長に改めて紹介いただきたいと願っている。

●献金者「芳名」
2005年10月～12月
(敬称略・順不同)

〈教会・団体〉

一麦、アチーブメント(株)、本郷台キリスト、同盟大井、三沢キリスト、横浜シオン・キリスト、富士宮栄光キリスト、腰越独立、世田谷中央、白鷹キリスト、荻窪栄光、大阪一麦、池の上キリスト、久我山宣教会、インマヌエル福井、群馬県総動員伝道、金沢中央、日本宣教会代田、兄弟団成増、J・E・C千代田福音、松本キリスト、日基赤羽、日基赤坂、岩手エリヤ会、みずほ台キリスト、東京国際基督、三ツ境キリスト、キリストの福音大分、兄弟団北見栄光、ニュージールランド日本大阪、駿河キリスト、インマヌエル秋田キリスト、秋田県伝道協力会、ホーリネス練馬、行徳キリスト、富士見キリスト、境キリスト、松山協同キリスト、高松田村町、日基川の江、北条希望の丘キリスト、下北沢聖書、一麦西宮、復活之キリスト往生地、シオンの丘秋田キリスト、兄弟団一宮、兄弟団福岡、花巻キリスト伝道所、前橋聖契キリ

〈個人〉

浅野浩一・和子、岡本良一、林富貴子、栗原義忠・園江、広瀬実、加藤雄剛、小林国重、岩崎ひとみ、北條和人・孝子、姫井雅夫・栄子、砂川富子、池田ルイ子、森山信子、山崎正子、大内秀子、村上宣道、並木サイ、古川道隆、佐々木幸雄、尾原尚子、笹山科子、高橋ゆり子、玉田三枝子、吉山信夫、中垣路津子、高島武士、千野静香、田村救世子、岡江保和、鴨藤弘、高橋茂和、水田眞佐子、坂東悦子、森和亮、笹山正、小沢一男、森田益光、唐渡弘、佐藤祐一、佐藤光義、加藤武、小助川次雄、佐藤紀子、深谷春男、大嶋義隆、滋子、池田やよい、今井寿、和田彪、仲川武、二輪義人、塩島光三、川内美津子、畠山義則、羽鳥明



死を担って歩まれたイエス

先日NHK番組で放送された「日本のがん医療を問う」を見た。いま男性2人に1人、女性3人に1人ががんになる時代であるという。驚きである。今日、年間約53万人の人ががんになり、60%近くの人が亡くなること。

番組の中で三浦医師のことが強く印象に残った。三浦さんはがん治療専門医であったが、ご自身ががんにかかったことで初めてがんに関する情報が乏しいことや、患者の気持ちから理解できたことなどを話しておられた。

そういえばいまから18年も前に朝日新聞に掲載された河野医師のことを思い出す。当時63歳であった河野さんはやはりご自分が病気になって、初めて患者の気持ちに分かったと仰っていた。河野さんはご自分の体験を通して、「患者者にとって大切な治療は、医者か患者と共に悩み、共に傷つき、共に喜ぶこととす」と結んでおられる。

主イエスはその身に死を担って生まれ、地上の生涯を歩まれた。その死は、私たちの罪の身代わりとしての死であったが、人としての苦しみ、恐怖は同じであった。このお方だからこそ私たちの弱さを受け止め、共に悩み、共に傷つき、共に喜んで下さることがおできになるのである。 住吉英治

11-12月会計

収入	798,588	837,350
活動費	429,290	150,728
ニュース印刷発送	96,476	182,602
部屋代	195,201	195,438
人件費	0	0
積立	10,000	10,000
支出計	730,967	538,748
累計	-373,340	-74,758

〈総動員伝道の組織〉
代表：姫井雅夫
委員：有賀喜一、福澤満雄、中島秀一、北條和人、安藤能成、住吉英治、鈴木留蔵、岡田信良、多胡元喜、塩島光三、クレイグ・カックス、浅見鶴蔵
顧問：羽鳥明
相談役：小助川次雄、村上宣道

2006年3月1日発行
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1
OCC、614号室
総動員伝道
03-3291-5035
03-3291-5266
Eメール sodoin@ybb.ne.jp
ホームページ
http://www.gospeljapan.com/sodoin/
振替 00140-1-107255
代表 姫井 雅夫
編集 住吉 英治
定価 1部10円(送料別)
印刷 新生宣教団(2,500枚)